

第 89 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事抄録

開催日時 平成 28 年 6 月 7 日（火）午後 4 時～

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

審議事項

第 1 号議案 評議員の欠員に対する対応について

佐藤理事長より、退会により評議員 1 名の欠員が生じ、評議員数は 24 名となるが、規約上及び運営上に特段の支障は無いため欠員補充は行わないという提案があった。議場はこれを全会一致で承認した。

第 2 号議案 第 24 回参議院議員選挙への対応について

第 24 回参議院選挙に向け、当政治連盟として既に推薦を決めていた中川雅治候補および宇都隆史候補に対するこれからの対応について協議した。これまでの当政治連盟・業界に対する貢献や今後に向けた期待、またこれまでの当政治連盟からの活動の実績も合わせて協議した結果、推薦料も含め各候補個別に対応することで全会一致、承認された。

3 報告事項

(1) 全国ビル政連の活動強化アンケート調査の報告について

全国ビルメンテナンス政治連盟より、各都道府県政治連盟に対し先にアンケートを行ったが、その結果として集約したものが届いた。

まず、当政治連盟は、実によく活動を行っていることがわかる。他の多くの政連は、全政連から出ている新聞を配っている以外は、県への要望等行っているところもあるが、当政連のように、独自に新聞を発行しているところは無いように思える。

活動内容について、当政連は、自民党支部連合会を通して国に対する陳情活動を行うほか、独自の機関紙を 4 回発行、ホームページによる広報活動も行っており、アンケート結果からすると、当政連の活動が、——協会はもちろんであるが、政連も一番活動しているところだと思う。

要望の実現性、成果に関しては、当政連の場合は、都の要求でも国の要求でも中川先生等に関与していただき、一步一步前進しているところである。

(2) 各自治体宛通知文書「建築物衛生行政の適正な運営について」

改正品確法に関し、ビルメンテナンスのガイドラインが出ており、また主に全国協会から厚生労働省への働きかけもあり、厚生労働省は各自治体に、今後毎年、時々テーマをもって指導等留意事項、最新情報等を出すことにした。今回は、1、従事者研修の審査をしっかりと行うこと、2、ガイドラインを踏まえた入札制度等取り組みなさいという内容、3、インスペクター制度を自治体としても活用しなさい等、ビルメンテナンス業にとって非常に大切な内容の通知が出ており、今後にも期待したい。

(3) 4月～6月の動きと今後の予定

資料をもとに、4月、5月の動き、今後の予定について報告があった。また上半期終了を控え、監査の予定日も報告された。

参議院選挙の公示は6月22日、7月10日投開票である。

4 その他

佐藤理事長より、都への要望等で関係の深い東京協会の経営研究委員会より、当政連との懇親の場を設けたいという提案があり、これを了承した旨の報告がなされた。

(了)